

Mレポート VOL.26(2019.2.10)

志賀光法(しがみつのり)の市議会報告

後援会事務所:〒754-11宇部市大字小野8265-11 TEL/FAX64-5066

ホームページ: <http://genki.city-ube.jp> メール: genki@city-ube.jp

宇部市を
元気に!

《ごあいさつ》

平成11年4月の初当選以来皆様方の絶大なるご支援により市議として5期市政に関わらせていただきました。これまでの20年間、皆様方からいただきました絶大なるご支援に心から感謝申し上げます。今年4月の統一地方選挙で6期目の挑戦となりますが

『世の為、人の為、誠実に、そして真っ直ぐに!』

…古臭い言葉ではありますが、私の政治姿勢にピッタリ合う言葉です!

この言葉を胸にこれからも市民の皆様との接点を大切に、市民ファーストの視点で議会が本来果たすべき役割、チェック機能を十分に果たして行きたいと思っております。皆様のご支援と後援会活動へのご協力をよろしくお願いいたします。



5期目(H27年度~H30年度)の議員・議会活動

平成29年5月に副議長に就任したことから議会運営上の問題で残念ながら議会質問ができなくなりましたが、議案は常任委員会で予算・決算では特別委員会で積極的に質疑を行いチェック機能を果たしてきました、特に議案については現場に足を運び、関係者から事前に情報収集を行い質疑を深めてまいりました。特に消防議会では副団長としてキャリアを生かして救命率の向上や現場での安全対策を目的に最新のテクノロジーの活用などを提案しました。

☆実現・将来的に実現可能となった主なもの

☆防災情報が伝達できる手段の構築(H26年9月、H27年6月議会質問)

防災対策の強化の項目で市民の皆さんへ確実に防災情報が伝達できる手段の構築や同法無線の整備の質問をしました。その後、毎年のように大規模災害が多発していることもあり他の議員の皆さんも防災無線の必要性について訴えられたこともあり今年度、防災情報伝達手段整備計画が策定されました。計画内容は市内21か所(学校の屋上など)に屋外スピーカーの設置(伝達可能世帯数57,600世帯、2020年度までに)、北部地域を中心に固定電話一斉配信システム(伝達可能世帯数1,400世帯、2019年度までに)、南部地域を中心に緊急時自動起動防災ラジオ(伝達可能世帯数4,400世帯、2021年度までに)整備費用概算合計5億8,000万円(ただし防災ラジオは自己負担があります)

☆地域デザイン、地域点検カルテの策定取組(H27年9月議会質問)

市内全校区で地域計画が策定されることになりました。これは各地域が主体となって、自分たちが住んでいる地域の現状、将来を考え、地域課題の解決や地域の活性化、魅力の創出などに取り組む地域活動の基本となるものです。

☆シティーセールスの取り組み、シビックプライドの醸成(H28年9月議会質問)

シビックプライドの醸成事業(市民がふるさとへの誇りや愛着心を育む取組がはじまりました)

☆2020東京オリンピック・パラリンピックにおけるホストタウンなどの誘致活動(H28年9月議会質問)

スペインのホストタウンとして、交流事業がはじまりました。

☆災害現場におけるドローンの活用について(宇部・山陽小野田消防議会平成27年11月議会質問)

民間事業者と連携してドローンの活用を行っています。

☆オープンデータの取組(宇部・山陽小野田消防議会平成30年11月議会質問)

消防年報や災害件数、消火栓、防火水槽の位置情報のオープンデータ化に取り組むことになりました。

☆最新のテクノロジーを取り入れた消防車両・消防、救急資機材の導入

(宇部・山陽小野田消防議会平成30年11月議会質問)

最新のテクノロジーを積極的に導入できる体制として消防局内に専門の検討チームを置き専門家も入れて検討することになりました。

市民活動

志賀光法はボランティア活動など市民活動に積極的に参加しています。平成30年は1月末まで土日を中心に年間103日間、会議等を含めると年間181日間参加・活動行いました。



プレーパークリーダー講習会を受講し市内の神原公園に今年度2回、1日限定で開設されたプレーパークに参加。

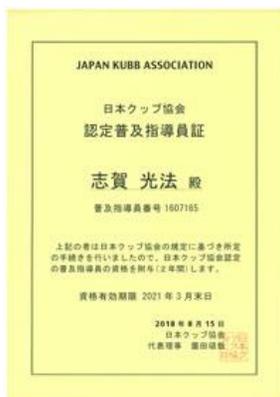
市内の小・中・高等学校で薬物乱用防止ダメゼッタイ教室の講師をしました。

宇部市消防団副団長として地域の消防・防災活動を推進しました。中央で説明しているのが私です。

宇部林業研究会のメンバーとして子ども達に林業に関する体験学習会(シイタケ菌打ち等)に参加。

山口弁ラジオ体操を監修し正しいラジオ体操の動作の指導をしています

子ども達のトライアスロン大会などライフセーバー活動を行っています



この4年間で取得した資格



市民の皆様から様々なお問い合わせやご要望をお受けします。全てにおいてスペシャリストになることは出来ませんが見識を深めるために、特に、人を元気に、また健康にする為に出来る限り積極的にセミナーや勉強会に出席・受講しニュースポーツなどの資格を取得しています。



障がい者スポーツ指導者の資格はカリキュラムが多く日程の都合などで2年間受講して取得しました。

☆クubb指導者 ☆スロージョギングベーシック指導者

☆障がい者スポーツ指導者

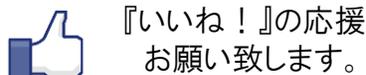
☆ウォーキングの2倍のエネルギー消費があるスロージョギング、2016年にベーシック資格を取得したことから自らも実践して10kgの体重減に成功！そのダイエット効果を多くの皆さんにご紹介しています。

議員活動や日頃の行動を積極的に情報発信しています！

ホームページは宇部市議会議員志賀光法オフィシャルページを設置し、ブログやツイッター、フェイスブックで議員活動、議会活動、政治活動や市民活動、そして日常の行動等を情報発信しています。ぜひ、ご覧下さい。



宇部市議会議員志賀光法フェイスブックページも開設しました。



宇部市議会議員志賀光法後援会活動にご支援をご協力をお願いします。ご支援ご協力いただける方はファックス(64-5066)かメール genki@city-ube.jp でご住所をお知らせ下さい。後援会申込書をお送り致します。また、ボランティアスタッフの募集も行っていますご支援ご協力お願い致します

